

中国A株ダイナミックプラス

本資料は、当ファンドの受益者に運用状況をご報告するための資料です。
当ファンドの受益者以外の方への提供を行うものではありません。

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

【設定日】 2008年3月31日

【信託期間】 2018年3月20日まで

【決算日】 原則3月20日

中国本土株式市場の急落について

中国A株ダイナミックプラスが投資するユーロ円債「BNP Paribas Flexi III Equity China A - Linked Note 2015/4/15」は投資信託証券「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」を参照ファンドとし、パフォーマンスの値動き等が概ね連動しております。

1月19日の上海A株指数が急落したことによって、当該投資信託証券の価格が下落し、当ファンドの1月20日の基準価額が前日比3.38%下落いたしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

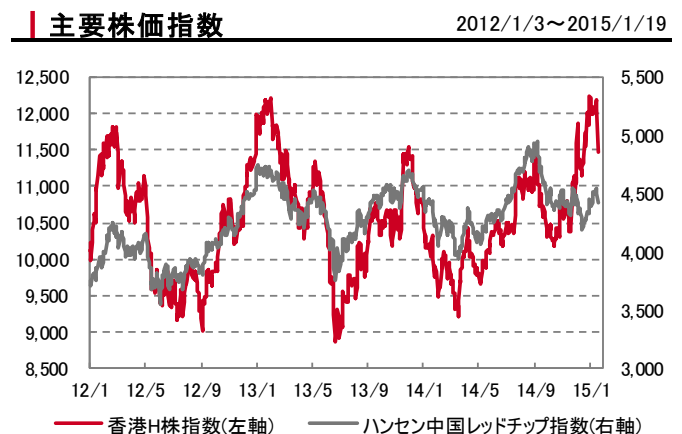
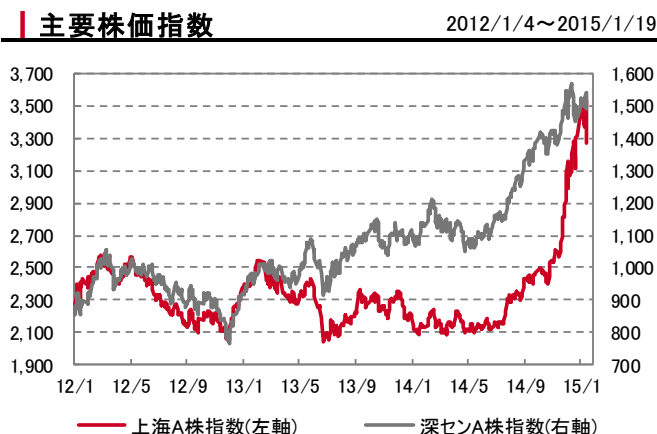
1月19日の上海A株指数は16日終値より、7.7%安と2008年6月以来、約6年7ヵ月ぶりの下げ幅となりました。

先週16日に、中国の証券監督管理委員会（証監会）は、一部の大手証券会社による過度な信用取引に対する処分を発表しました。株券を担保に資金を調達して投資を行う信用取引で、証監会は国内の一部の証券会社に問題があったと発表、問題のあった証券会社に対して信用取引口座の新規開設を3ヵ月間停止する処分を下しました。この発表を受けて、株式投資の資金が今後、調達しにくくなるとの見方が広がり、19日の上海A株指数は、取引開始直後から証券株を中心に売り注文が膨らみました。また、銀行業監督管理委員会（銀監会）が「影の銀行（シャドーバンキング）」の一種である信託金融商品の監督強化案を公表したとの報道を受けて、銀行株等も売り込まれました。

現在、当該投資信託証券の実質的な運用を行っているハイフトン・インベストメント・マネジメントは、今回のニュースによる影響は一時的と考えており、現時点では保有株式のウエイト等を維持しますが、今後の状況を注視し、必要に応じてポートフォリオの入れ替えを行いつつ、運用する方針です。

（参照ファンドの運用会社からの情報を基に損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが作成）

【基準価額】	1月19日 基準価額(円)	1月20日 基準価額(円)	前日比 (騰落幅、円)	前日比 (騰落率)
	11,159	10,782	-377	-3.38%



当資料中の運用実績に関する数値、グラフ等は、すべて過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

中国A株ダイナミックプラス

当ファンドの特色

- 主として中国の株式等に投資する投資信託証券（参照ファンド）のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債[※]に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
 ※ ユーロ円債とは、日本の国外で発行される円建ての債券のことをいいます。
 また、ユーロ円債には、発行費用が安く、より自由な形態で機動的な発行が可能である等の特徴があります。
- 資産の概ね60%は「中国A株ユーロ円債^{※1}」に投資し、概ね40%は「Greater China ユーロ円債^{※2}」に投資します。
 ※1 「中国A株ユーロ円債」とは、中国の金融商品取引所に上場する人民元建株式（A株）等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債をいいます。
 ※2 「Greater China ユーロ円債」とは、中国、香港、台湾で主に事業展開する企業の株式等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債をいいます。
- 参照ファンドである「BNP PARIBAS FLEXI Ⅲ Equity China “A”」の運用は、ハイフートン・インベストメント・マネジメントの助言を受けて、BNPパリバ インベストメント・パートナーズが行います。
 ■参照ファンドである「Parvest Equity China」の運用は、BNPパリバ インベストメント・パートナーズが行います。
 ※ 「Parvest Equity China」は、2013年5月に「BNP Paribas L1 Equity China」から名称変更しております。
- ユーロ円債が参照する投資信託証券は、原則として為替ヘッジを行いません。したがって、当ファンドは、為替変動の影響を受けず。

当ファンドのリスク・費用

- ★ 当ファンドへの投資に伴い想定される主なリスクは、以下のとおりです。リスクの詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。
- 銘柄集中投資リスク、価格変動リスク、信用リスク、為替変動リスク、流動性リスク、カントリーリスク、中国証券市場の制度等に関するリスク、投資信託証券との連動性に関するリスク、組み入れユーロ円債に関するリスク、お申込み・ご換金に関わる留意点、適用される基準価額に関わる留意点、法令・税制・会計等の変更可能性に関わる留意点など。
- ★ 当ファンドへの投資に伴う主な費用は、以下のとおりです。費用の詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。
- 信託報酬、信託財産留保額、その他費用など。

●委託会社・その他の関係法人

委託会社	損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者（関東財務局長（金商）第351号） 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会 ホームページ： http://www.sjnk-am.co.jp/ 電話番号：03（5290）3519 ●営業部
受託会社	株式会社みずほ信託銀行（再信託受託会社：資産管理サービス信託銀行株式会社）
販売会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 金融商品取引業者（関東財務局長（金商）第2336号） 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ※受益権の一部解約の実行の請求の受付、償還金および一部解約金の支払い等について扱っております。

中国A株ダイナミックプラス

解約請求スケジュール

		解約請求受付期間		基準日		解約実行日		支払開始日	
2014年12月	第一週	11月26日(水)～	12月2日(火)	12月5日	金	12月8日	月	12月15日	月
	第三週	12月3日(水)～	12月16日(火)	12月19日	金	12月22日	月	12月30日	火
2015年1月	第二週	12月17日(水)～	1月6日(火)	1月9日	金	1月13日	火	1月20日	火
	第四週	1月7日(水)～	1月20日(火)	1月23日	金	1月26日	月	2月2日	月
2015年2月	第二週	1月21日(水)～	2月9日(月)	2月13日	金	2月16日	月	2月23日	月
	第四週	2月10日(火)～	2月24日(火)	2月27日	金	3月2日	月	3月9日	月
2015年3月	第二週	2月25日(水)～	3月10日(火)	3月13日	金	3月16日	月	3月23日	月
	第四週	3月11日(水)～	3月24日(火)	3月27日	金	3月30日	月	4月6日	月
2015年4月	第二週	3月25日(水)～	4月7日(火)	4月10日	金	4月13日	月	4月20日	月
	第四週	4月8日(水)～	4月21日(火)	4月24日	金	4月27日	月	5月8日	金
2015年5月	第二週	4月22日(水)～	4月28日(火)	5月8日	金	5月11日	月	5月18日	月
	第四週	4月30日(木)～	5月19日(火)	5月22日	金	5月25日	月	6月1日	月
2015年6月	第二週	5月20日(水)～	6月9日(火)	6月12日	金	6月15日	月	6月22日	月
	第四週	6月10日(水)～	6月22日(月)	6月26日	金	6月29日	月	7月6日	月
2015年7月	第二週	6月23日(火)～	7月7日(火)	7月10日	金	7月13日	月	7月21日	火
	第四週	7月8日(水)～	7月21日(火)	7月24日	金	7月27日	月	8月3日	月
2015年8月	第二週	7月22日(水)～	8月11日(火)	8月14日	金	8月17日	月	8月24日	月
	第四週	8月12日(水)～	8月25日(火)	8月28日	金	8月31日	月	9月7日	月
2015年9月	第二週	8月26日(水)～	9月8日(火)	9月11日	金	9月14日	月	9月24日	木
	第四週	9月9日(水)～	9月17日(木)	9月25日	金	9月28日	月	10月5日	月
2015年10月	第二週	9月18日(金)～	10月6日(火)	10月9日	金	10月13日	火	10月20日	火
	第四週	10月7日(水)～	10月20日(火)	10月23日	金	10月26日	月	11月2日	月
2015年11月	第二週	10月21日(水)～	11月10日(火)	11月13日	金	11月16日	月	11月24日	火
	第四週	11月11日(水)～	11月24日(火)	11月27日	金	11月30日	月	12月7日	月
2015年12月	第一週	11月25日(水)～	12月1日(火)	12月4日	金	12月7日	月	12月14日	月
	第三週	12月2日(水)～	12月15日(火)	12月18日	金	12月21日	月	12月29日	火

※ ※上記のスケジュールは、平成26年11月10日現在において知りうる暦に基づくものであり、海外休日の変更や法令の変更等により休業日が変更された場合には、スケジュールが変更となる場合があります。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆ 当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社が受益者の皆様への情報提供のみを目的として作成したものであり、投資信託の販売を目的とするものではありません。また、法令に基づく開示書類ではありません。
- ◆ 当ファンドは、値動きのある証券に投資しますので、基準価額は大きく変動します。また、外貨建て資産に投資する場合には、為替リスクがあります。投資信託は、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。
- ◆ 信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- ◆ 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- ◆ 登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- ◆ ファンドマネージャーのコメント、方針、その他の予測数値等については、現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等により、当該運用方針やその他予測数値等が変更される場合があります。また、記載した内容は、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- ◆ 当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。分配金に関しては、運用状況によっては、分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。
- ◆ 当資料に記載されている各数値は四捨五入して表示していることがありますので、誤差が生じている場合があります。
- ◆ 当資料に記載されている各事項につきましては、正確性を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。当資料に記載の当社意見等は予告なく変更することがあります。